～ 真理の道 ・ 誠の道 ・ 平和の道 ～

東　雲

平戸市立度島小中学校
学校だより　№27
令和８年１月８日（木）
文責：校長　園田栄作

２０２６年は、飛躍のチャンス！

～　良い「まとめ」と良い「準備」の学期に　～

あけましておめでとうございます。本年も昨年同様、どうぞよろしくお願いします。今年の冬休みは、１４日間でした。子どもたちはそれぞれに、年末を家族や親戚と元気に過ごし、２０２６年の新しい年を新鮮な気持ちで迎えたようです。今年の元旦は天気も良く、初日の出を見た御家庭も多かったのではないでしょうか。今年の干支は、みなさんご存じの通り、午年（うまどし）ですが、その中でも６０年に一度で訪れる、「丙午（ひのえうま）」の年です。「丙」にも「午」にも『火』の性質があり、**丙午の年は情熱的でパワフルなエネルギーがあるとされています。そのため、「飛躍のチャンス」とも言われ、新しいことにチャレンジする良い時期とされています。新年の始まりに合わせ、目標を掲げ、積極的にチャレンジしてほしいと思います。**

2026年は

丙午（ひのえうま）

飛躍（ひやく）のチャンス！

■第（だい）３学期（がっき）を良（よ）い**まとめ**と良（よ）い**準備**（じゅんび）にするには。

① 「徹底（てってい）」パート2

② 目標（もくひょう）（めあて）の確認（かくにん）

・個人（こじん）

・学級（がっきゅう）、チーム

始業式では、**「この３学期を良いまとめと良い準備の学期にしてほしい」**と話しました。３学期は、その年度（学年）のまとめの学期であると同時に、次の年度（学年）の準備の学期でもある重要な期間です。学習面でも、生活面でもその年度に身に付けておかなければならないことが不十分であると、次の年度に良いスタートが切れません。そこで、良いまとめと良い準備するために、次のことに心がけさせていきます。

① **「徹底」パート２**

２学期も「徹底」を意識して取り組んできましたが、学力テストやスタンダードの振り返りをする中で見えてきた課題を、３学期に「徹底」パート２として、さらに充実を図っていきます。

② **目標（めあて）の確認　《・個人　・学級、チーム》**

年度始め、または新年度に掲げた目標（めあて）を確認することで、自らの取組を明確にさせていきます。学級やチームの目標設定により、仲間意識を高め、個人のレベルアップにつなげていきます。

３学期も子どもたちの成長のために、御家庭の協力、励ましをよろしくお願いします。

第３学期始業式、児童生徒代表挨拶

三学きにがんばりたいこと

小学一年 〇〇〇 〇〇〇〇

ぼくは三学きにがんばりたいことが、三つあります。

一つ目は、あたまがよくなりたいということです。なぜかというと、テストで、ひゃくてんをとりたいからです。だから、音どくで、すらすらよみたいので、本をたくさんかりてよみます。

二つ目は、さんすうのたしざんやひきざんをまちがえないようにします。そのために、「あわせて」や「のこりは」に、気をつけてもんだいをよめるようにがんばります。

三つ目は、かいだんをはしらないことです。なぜかというと、ともだちとおいかけっこをするからです。だから、きちんときまり、るーるをまもって、「あゆみあるき」をします。

ぼくは、三つのもくひょうをまもるために、三学きもまい日いっしょうけんめいがんばります。

三学期の抱負

中学二年 〇〇 〇〇

今年度も残り三学期を残すのみとなりました。私は、三学期に頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、家庭学習です。一学期までは自分に合ったテスト勉強法を考えずに、ワークを数回解くだけで満足してしまい、点数が伸びないことが多くありました。また、全体的に勉強時間が少なく、一週間前に急いでワークをしていたため、勉強の質がとても薄いことがありました。そこで、二学期の期末テストでは、家や学校の空いた時間に早くワークを終わらせて自分のしなければならない分野を家に帰って復習することができました。また朝活の時間で、テスト三週間前にyoutubeで他の人が行っているテスト勉強法を見て取り入れることができました。他にも、〇〇先生が今までとは違う勉強法を提示してくださったおかげで、テストまでに自分の苦手なところがわかり、よく間違えるところは何回も解き直して、テスト勉強を行うことでテストの点数が前より高くなり、自分に合った勉強法を見つけることができました。そして、三学期は学年末テストがあります。二学期に行った勉強法の反省を生かすために、苦手な教科のワークを四周解いたり、前回行ったテスト勉強法でテスト勉強に取り組んだりしたいと思います。

二つ目は、日々の話し合い活動です。二学期の終わりに専門委員会がありました。三年生にとっては最後の専門委員会でした。そこで、話し合いをするときにまとめる人の気持ちを考えずに自分の意見とそのままの結果を単刀直入に言ってしまうことがありました。その専門委員会では、意見をまとめるのが難しい話し合いになりました。その後の帰りの会で、「最後の専門委員会であんな終わり方はない。自分たちの意見だけを言って満足するな。まとめる人の気持ちも考えろ。単語だけでしゃべるな。」という注意を受けました。自分たちはもう少し良い言い方はなかったのかと思い、反省をしました。今まで私たちを引っ張ってもらった〇〇さんには申し訳ないことをしました。これからは、授業中の話し合いや班活動では、自分が発言するときに、「こうしたけどこうなった。だからこうする。」のように相手の気持ちも考えて発言するようにすると、二年生全員が共通理解できるはずです。なので、これからの話し合いは、良くない雰囲気で終わる話し合いではなく、みんなが意見を出し合って、雰囲気がいい話し合いになるようにしたいです。

三つ目は、生徒会活動です。昨年度は副会長として、会長の補佐を行い仕事の量や責任の重さは少なかったですが、今年度は会長として自分自身の発言や行動に責任を持ち、他の生徒会役員の人と協力をしながら、みんなが充実した学校生活を送れるような取組を行いたいと思います。

三学期は短い学期ですが、進級や次の学年につながる大切な学期です。中学一年生は、来年後輩が入ってきます。後輩のお手本に慣れるような行動をしましょう。中学二年生は、来年は受験生になります。今までの先輩達を見習って、学業と部活動を両立させていきましょう。また、単語だけで相手と会話するのではなく他の人の気持ちも考えて話すようにしましょう。三年生は、高校受験に向けて勉強や面接練習を頑張ってください。

みんなで力を合わせて、三月の卒業式で卒業生が安心して卒業できるようにしましょう。